

ぼくのナンバーワン
けんぐん東小二年 上原よしひさ
ぼくの一ばんすきなことは、将棋です。一
年生の時に、いくせいクラブで友だちが楽し
そうにさしているのを見て、やってみたいと
思いはじめました。
さいしよは、何も分からずまけてばかりで
くやしかったです。でも友だちからわざを教
えてもらったたり、本をかりて、べんきようを
しているのと、少しずつかてるようになって、
将棋が楽しくなりました。
もっとつよくなりたいたいと思ったので、将棋
教しつにかよっています。たいきよくにかて
るように、わざやルールをならっています。
ならったわざをつかっていたたかうのは、おも
しろいです。読みが当たるとうれしいし、ま
た、はずれて、考えなおすのも楽しいです。
将棋は、どんな時も一人でたたかわないと
いけないので、きんちようしています。自分
の力をぜんぶ出さないと、かてません。だか

ら、かつととてもうれいす。まけるとく
やしいです。まけたりゆうを考えて、つみ将
棋をしたり、おとうさんとたいきよくします。
すきなこまは、「角」と「銀」です。角は、
ななめへどこまでもいけるからです。銀は、
まもりもせめもつかえるからです。すきな棋
士は羽生よしはるさんです。本が分かりやす
くて、せめ方がはっきりしているからです。
将棋は、ルールを知っていればだれとでも
たたかえます。ぼくは、たくさんの人と将棋

をさしてみたいです。そしてつよくなりた
いです。

大人になつたら、ぼくみたいに将棋がす
きな子どもたちに、将棋をおしえたいです。